

第66回 医学教育セミナーとワークショップ in 岡山大学

開催要項・参加者募集

医学教育開発研究センターは、新しい医学教育の開発と普及を目的とした“医学教育セミナーとワークショップ”を毎年4回開催し、全国から多くのご参加をいただいております。第66回医学教育セミナーとワークショップは、岡山大学との共催で開催いたしますので、奮ってご参加ください。

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科附属 医療教育統合開発センター 那須保友
岐阜大学 医学教育開発研究センター 藤崎和彦

日程：2017年 10月14日(土)～ 15日(日)
会場：岡山大学(鹿田キャンパス)

2017
秋

- セミナー 医療系学部における国際バカロレア入試と学部教育 **A**
- WS-1 「人間を全人的により深く理解しようと試みる」
行動科学の導入とそのアウトカム **CD**
- WS-2 多職種トレーニング (IPE) プログラムをブラッシュアップしよう **CD**
- WS-3 医学教育の視点で職場の男女共同参画を考える **ML**
- WS-4 模擬患者参加型教育におけるファシリテーションスキルを磨こう！ **TL**
- WS-5 模擬患者大交流勉強会 **TL**
- WS-6 「どのように人と現場は変わっていきけるか」
医療人の態度教育を考えよう **ML**
- WS-7 ゲーミフィケーションによる楽しい「ふりかえり」手法開発 **TL**
- WS-8 医学教育における学生参与の可能性を考えよう **ML**

— opening session —

座禅で感じる、医療現場におけるマインドフルネスの重要性

託児完備
(要予約)

岡山大学医療人キャリアセンター
MUSCAT 協力

*記号 (**TL** 等) は、アソシエイト認定のための学習領域を表しています。
詳細は、MEDCホームページ「アソシエイト・フェロースhipのご案内」をご覧ください。

**アソシエイト認定・
フェロースhip参加者
随時募集中!**

		プログラム				
14日(土)		opening session				
	午後	WS-1	WS-2	WS-3	WS-4～	WS-5
	夕方	セミナー				
	夜	懇親会				
15日(日)	午前	WS-6	WS-7	WS-8	～WS-4	

セミナー 医療系学部における国際バカロレア入試と学部教育

A

講師： 田原 誠・Sabina Mahmood（岡山大学アドミッションセンター）

日時： 10月14日(土)17:15～18:30

概要： 国際バカロレア（IB：International Baccalaureate）は、世界の複雑さを理解し、探究心、知識、思いやりを富んだ若者の育成を目的として、国際バカロレア機構が提供する高校までの教育プログラムです。岡山大学は、この国際的に通用するIBディプロマ資格を得た学生を受け入れる「国際バカロレア入試」を国立大学として最初に導入し、現在、医療系学部にも入学生がいます。今回のセミナーでは「国際バカロレア」教育の概要、医療系学部での受け入れの現状、「国際バカロレア入試」を通して入学した学生の視点などをご紹介します。

対象： 医療におけるグローバル化に興味のある教員、指導者、職員、学生、研修医、医療スタッフなど

WS-1 「人間を全人的により深く理解しようと試みる」行動科学の導入とそのアウトカム

CD

企画： 三好智子・飯田淳義・山根正修（岡山大学）、中村千賀子（東京医科歯科大学/DIPEX-japan）

日時： 10月14日(土)13:00～17:00（4時間）

概要： 国際認証に向け、多くの医学部がカリキュラム編成を行い、行動科学のプログラムを取り入れています。医学の専門科目としてでなく、「患者との人間関係」や人間の価値観なども巻き込む領域である行動科学は、全ての医療系の学部さらには卒業教育にも重要となってきます。このワークショップでは各大学や病院の行動科学プログラムの取り組みやそのアウトカムを通して、行動科学が学生/研修医にもたらすものについてディスカッションしたいと思います。参加される大学の教育目標、カリキュラム、その中での行動科学プログラムの位置づけとその目標、さらに評価、そのアウトカム（一部でも可）などをご発表頂き、参加者とともに行動科学の現状と課題をディスカッションしたいと思います。

対象： 医療における多職種連携教育に興味のある教員、指導者、職員、学生、研修医、医療スタッフなど

定員：30名

WS-2 多職種トレーニング（IPE）プログラムをブラッシュアップしよう

CD

企画： 万代康弘・保科英子・山田隆子・名和秀起（岡山大学）、溝尾妙子（渡辺病院）

日時： 10月14日(土)13:00～17:00（4時間）

概要： 医療現場において多職種連携が重要であることは議論の余地はないことと思われます。また、医療環境の急激な変化により、新しい枠組みで新しく他の職種と連携をすることも多くなってきています。そのような状況下で、卒業における医療スタッフ人材育成をそれぞれの施設や組織で展開されています。また卒前教育でも多職種連携の教育理念に基づいたカリキュラムが展開されつつあります。このセミナーでは参加者の取り組みについて具体的に提示していただき、グループワークで事例ごとに多職種コンピテンシーや学習手法、アウトカムなどの要素にまとめて議論を進めた後に全体で共有したいと思います。卒前と卒業でテーマを分けて行う予定としています。

対象： 卒前教育に携わる教員、卒業教育に携わる医療系スタッフ、興味のある医療系の方々

定員：36名

WS-3 医学教育の視点で職場の男女共同参画を考える

ML

企画： 片岡仁美・川畑智子・勅使川原早苗・小比賀美香子（岡山大学）

日時： 10月14日(土)13:00～17:00（4時間）

概要： 女子医学生が3割を超える現在、医療現場における男女共同参画の促進と女性医師のキャリア支援は誰にとっても身近な課題です。育児支援や環境整備に目が向きがちですが、この課題に真に取り組むためには人材育成や医学教育の視点は欠かせないものとなっています。本セッションではケースディスカッションを通して問題解決に取り組み、医学教育がいかに現場を変える鍵になるかを共に学んでいこうと思います。

対象： 男女共同参画に興味のある教員、指導者、職員、学生、研修医、医療スタッフなど

定員：30名

WS-4 模擬患者参加型教育におけるファシリテーションスキルを磨こう！

TL

企画： 吉田登志子・猪田宏美（岡山大学）、前田純子・廣田順子（NPO法人・響き合いネットワーク 岡山SP研究会）、阿部恵子（名古屋大学）、藤崎和彦（MEDC）

日時： 10月14日(土)13:00～17:00・15日(日)9:00～13:00（8時間）

概要： 模擬患者（SP）参加型教育はさまざまな場で拡がりを見せています。SP参加型教育におけるファシリテーター（教員）はその実習の進め方などのマネジメントを担当すると同時に、学習者の学びを促進するように手助けをする援助者でもあります。SP参加型演習のような経験型の学習は振り返りがその学びの重要な一端を担います。振り返りのプロセスに介入し、学習者から気づきを引きだし、学びへと結びつけるファシリテーションが学習効果を左右する重要なスキルとなります。本セミナーはこれからSP参加型実習を実施することを考えている方やすでに実施している方を主に対象として、SP参加型教育を実施するために必要なファシリテーションスキルを模擬演習を交えながら学びます。

対象： SP参加型教育に興味のある教員、指導者、SP養成者、SP、学生、研修医

定員：30名

WS-5 模擬患者大交流勉強会

TL

企画： 藤崎和彦（MEDC）、前田純子（NPO法人・響き合いネットワーク 岡山SP研究会）

日時： 10月14日(土)13:00～17:00（4時間）

概要： 模擬患者大交流勉強会は、これまで岐阜、東京、徳島、札幌、広島、千葉、沖縄、博多、埼玉、香川、兵庫と全国各地で行われてきましたが、今回は岡山で行います。模擬患者参加型教育は発展し続け、医療者教育においてさまざまな場で模擬患者が活躍しています。また、今年からは共用試験実施評価機構のPost Clinical Clerkship OSCEのトライアルが始まるなど、ますます模擬患者への需要が高まってきている状況です。今回のSP交流会は、現在も積極的に活動を続けておられる国産第1号S Pの岡山SP研究会の前田純子さんを迎えての開催になります。みなさん、岡山の地に今年度も是非ご参集いただき、交流を深めましょう。

事前課題：

日常の活動の中で、困っていることや悩んでいることなど、話し合いたい内容を考えてきてください。

対象： SP参加型教育にかかわるSP、教員、指導者、学生、研修医、医療スタッフ

定員：60名

WS-6 「どのように人と現場は変わっていけるか」医療人の態度教育を考えよう

ML

企画： 山根正修・飯田淳義（岡山大学）

日時： 10月15日(日)9:00～13:00（4時間）

概要： プロフェッショナリズム教育を含め態度教育は卒前、卒後と生涯にわたり研鑽されていくべきものである。医療系学生に対してはプロフェッショナリズム、行動科学、あるいは医療安全など態度面の向上を目的とした授業科目は広まってきているが卒後に医療従事者として学習する機会は多くない。例えば医師卒後臨床研修医指導医講習会は多く開催されているが指導者自身の態度改善や実践に即した現場で役立つ学習の継続が求められる。卒前や研修医など新人教育だけでなく、医療者、特に指導者の立場となって以降の態度教育への取り組みも非常に重要である。本ワークショップでは講習会、セミナーなどで現場に役立つ態度教育の取り組みを紹介頂きたい。これまでに参加者が受講、企画した講習会やセミナーの経験から、医療者の態度教育に効果的と考えられるものをあげ、実践可能な指導者の態度教育計画を提案いただき、医療現場の継続的改善を目指す。

対象： 医療における多職種連携教育に興味のある教員、指導者、職員、学生、研修医、医療スタッフなど

定員：30名

WS-7 ゲーミフィケーションによる楽しい「ふりかえり」手法開発

TL

企画： 照屋周造（東京大学）、柴田綾子（淀川キリスト教病院）、近藤 猛（名古屋大学）

日時： 10月15日(日)9:00～13:00（4時間）

概要： 医療者として、ふりかえり(リフレクション)の習慣・技能を持つことは、プロフェッショナリズム、職場適応、レジリエンスなど様々な観点から見て重要である。しかし、就職後も臨床現場でリフレクションをどのように行うべきかを学ぶ機会は少なく、効果的に行えているとは言い難い。Reflection-on-action(行為に基づく省察)を楽しく学ぶ手法を開発することは、医療者のプロフェッショナリズムやレジリエンス向上に寄与し、reflective practitioner(省察的実践家)の育成へつながる可能性がある。本ワークショップではゲーミフィケーションを通じて楽しみながらできるリフレクション方法を提案し、医療系の卒前卒後教育にどう活かすかについて、参加者と共に検討し、開発を行う。

対象： 医学生、研修医・すべての医療関係者

定員：20名

WS-8 医学教育における学生参与の可能性を考えよう

ML

企画： 岡山大学医学部学生教員連絡会議（学生：今村竜太・大塚勇輝、教員：三好智子）、池尻達紀（京都大学・学生）、立道理乃（高知大学・学生）、鶴飼翔一（広島大学・学生）

日時： 10月15日(日)9:00～13:00（4時間）

概要： 医学教育カリキュラムやプログラム改善への学生の参画が求められており、分野別認証評価を受けるに際しては、全ての医学部に学生を構成員に含んだカリキュラム委員会が設立されつつあります。しかしながら実状としては、学生委員会の医学教育への参与の程度は各大学で隔たりがあり、学会等で一部の大学の取り組みを見聞する機会はあっても、各学生委員会の活動状況を知れる機会は少ないのが現状です。このワークショップでは、最初いくつかの医学部の学生委員会からそれぞれの活動内容を共有してもらい、その内容を議論の出発点にして医学教育への学生参加の方法についてグループディスカッションを行います。他大学の特徴的な取り組みを知り、改善点を洗い出し、具体的な解決策を模索することを通じて、医学教育における学生参加の重要性を再確認すると共に、各大学へアイデアを持ち帰ることができる創造的な交流の場を目指しています。

対象： 医学教育への学生の参画を進めたい学生、教員、指導者、研修医

定員：40名

opening session

座禅で感じる、医療現場におけるマインドフルネスの重要性

講師： 三好智子・伊野英男（岡山大学）、堀口宗彦（曹源寺副住職）

日時： 10月14日(土)12:00～12:45

概要： 医療に携わっている者も職業上のストレスや過労働などの環境に置かれており、心身ともに体調管理が重要です。近年、Meditation（瞑想）を用いてストレスコントロールをするセッションを用いて、医療職や患者教育をすることが世界的にも広がっています。このセッションでは、多国籍出身者の僧侶を多く受け入れている曹源寺住職を迎え、実際に座禅を行い、座禅を通して自己のストレスコントロールをする手法を体験します。また、meditationと医療についての最近の知見を紹介いたします。

対象： 医療におけるストレスコントロールに興味のある教員、指導者、職員、学生、研修医、医療スタッフなど

定員：50名

参加登録方法

**事前登録制です。インターネットから直接お申し込みください。
「MEDC」で簡単検索できます。**

締め切り：2017年 10月 1日(日)

ホームページからお申し込みできない方は、お電話（058-230-6470）にてご連絡ください。
ワークショップ運営上、各々定員を設けております。
申し込み多数の場合、ご参加いただけないこともあります。ご了承ください。

参加費： 2,000円 学部学生無料

懇親会費： 5,000円

参加費・懇親会費は、受付時に徴収いたします。
参加費は、当日資料ならびに第66回医学教育セミナーとワークショップの報告が収載されている「新しい医学教育の流れ」の作成等に使用いたします。参加者には後日、「新しい医学教育の流れ」の冊子およびCD-ROMを送付いたします。
(学部学生への送付はありません)

会 場： 岡山大学（鹿田キャンパス）
(〒700-8558 岡山市北区鹿田町2丁目5番1号)



今後の開催予定

第67回
早稲田大
2018/1/27-28

第68回
岐阜 併催
第19回教務事務職員研修
2018/6/1-3

第69回
信州大
2018/8/18-19

第70回
自治医大
2018/11/3-4